

目次

はじめに 3

第一部 学ぶことは喜び 7

憧れること、学ぶこと 8

私の研究と科学の楽しさ 68

ノーベル賞、嬉しくないと言った理由^わ 89

第二部 科学と教育のこれから 113

学問の府としての大学の役割 114

1	大学の役割——後継者の養成と基礎研究	114
2	科学の発展とその「評価」をめぐって	124
3	これからの日本の大学について	133
社会の発展に貢献する科学的精神とは何か		142
1	現代社会の中の科学	143
2	大学の機能と科学的精神	152
3	トータルに機能が発揮される大学に	161